

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	116	事業名	観光交流協会支援事業 (中事業名) 観光交協会支援事業		担当課		観光商工課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		6-1-2-2 観光交協会支援事業		
					決算書ページ		172 ~ 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪						
		政策	2 観光交流まちづくりの推進						
		施策	(1) 観光交流スタイルの確立						
	その他	開始年度	—						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働可		
		根拠法令等	—						
		関連計画	第2次長久手市観光交流基本計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)			
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 約60,000人		【アクションプラン指標】 市内観光客数 【その他の指標】		・本市の観光情報を発信することで市内へ来訪しようとする観光客の選択肢となる。 (成果指標名) 観光交流協会HP閲覧件数		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【事業内容】 長久手市観光交流協会が行う、観光PRやイベント実施、交流の場の創出、新たな地域資源の発掘等、長久手市ならではの魅力的な観光交流まちづくりの実現のために必要な支援を行います。						大 事 業 共 通	
						・観光客による消費が促進され、市内事業者の売上げが増加し、持続的な観光事業の仕組み作りができる。			

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度
		1	【アクションプラン指標】 市内観光客数	千人	基準値	3,727	目標値	2,898	4,510	4,961	5,457	6,003
					目標値	6,003	実績	4,006				
		2			基準値		目標値					
					目標値		実績					
		3			基準値		目標値					
					目標値		実績					
		4			基準値		目標値					
					目標値		実績					
エピソード	事業開始の背景	愛知万博を契機に長久手市観光交流基本計画を策定し、本市の観光PRのために事業を開始した。その後、第2次観光交流基本計画において、長久手市（長久手町）観光交流推進会議から発展した長久手市観光交流協会（平成28年1月発足）が、平成31年4月に一般社団法人化し、現在も同協会を核に観光情報発信等の事業を行っている。										
	各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
	R6	令和6年度は、InstagramのSNSアカウントを刷新して継続的に会員事業者の紹介を始めとする市の観光情報を発信した。また、市の観光交流事業推進のために、会員事業者間のネットワークを強化するための会員交流会などを開催。結果として、同協会の自立にも繋がる会員数の増加を図るなど精力的な活動を展開した。					R7					
	R8						R9					

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）	単位	成果指標の推移と目標										
		観光交流協会HP閲覧件数	回	R4 年度		R5 年度		【現状】 R6 年度		R7 年度		R8 年度		
				60,200		70,955		93,030		109,030		125,030		
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					観光情報の充実度を推し量る指標として、HP閲覧数を設定。アクションプラン指標の変更も見据えた目標値を設定する。 (R4～R6の増加数を平均し、PV数16,000増加)						
	評価の理由、分析													
	コンスタントな観光情報の発信を行っていることと、ジブリパーク開園を契機に長久手市の観光情報に対する需要は高まっていると考えられるため。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由										
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		長久手市観光戦略基礎調査の結果より、ジブリパークの開園によって、観光客の流入増が確認されている。来訪した観光客の消費を地元事業者へ結びつけることによって観光の産業化をしていくために地元事業者との連携（事業者間の連携、交流会などの啓発）や観光客への情報発信を強化していく。									
		改善ポイント												
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）														
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1	観光交流協会補助事業	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	現在は観光交流協会が本市における事業推進主体であるが、その役割が観光事業全般と多岐に渡るため、令和7年度に行う長久手市観光戦略策定の中で、事業者・同協会・行政の役割を明確化して、各者が推進すべき事業に注力できる環境を整備していく。								R7			
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)	R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度			
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算			
			C. 縮小 D. 廃止			20,000	20,000	21,500	18,662	19,000			
		理由			特定財源	合計額	3,755	3,755	1,500	1,500	1,500		
		今後、縮減傾向にある財源確保などへの解決策として、現状はジブリパークから素通りしている観光客が市内を周遊し、消費へ結びつけるための観光資源を開発・発掘することが必要と考えるため。				(内 国費)	3,755	3,755	1,500	1,500	1,500		
						(内 県費)	0	0	0	0	0		
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0		
						(内 その他)	0	0	0	0	0		
		積算額			一般財源		16,425	16,425	20,000	17,162	18,500		
		未定			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞								
					観光交流協会補助金 19,000千円（21,500千円）								
			</										